

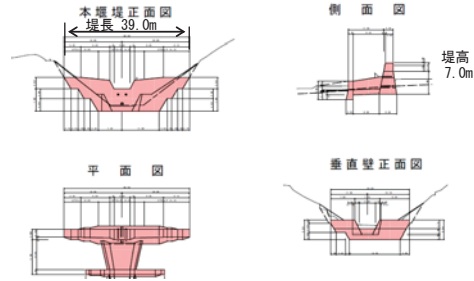
■効果の見える治水事業

香川県 東岡川（三豊市財田町）の砂防事業
『東岡川 通常砂防工事』

香川県西讃土木事務所長 とだ しゅうじ 渡田 修司



事業箇所 三豊市財田町
事業期間 平成23年度～平成25年度
全体事業費 143百万円
事業計画 砂防堰堤1基
堤高 7.0m
堤長 39.0m
堤体積 977m³
貯砂量 4,400m³
流域面積 0.08km²



本溪流は、三豊市財田町財田上に位置し、二級河川財田川に流れ込む流域面積0.08km²、平均溪床勾配1/10の土石流危険溪流であり、下流には人家8戸、寺院、耕地1.3haに加え、県道財田上高瀬線が存在しています。

当流域では、平成16年9月に発生した台風21号の影響で溪岸浸食が発生したほか、流域内に不安定土砂が堆積しており、今後の降雨により更なる土石流災害の恐れがありました。

このような状況に鑑み、土砂災害の発生を未然に防止し、住民の方々の生命、財産を守るための砂防堰堤建設を計画しました。

当事業は、平成23年度に事業着手し、地元住民の皆様のご協力のもと、平成26年10月に完成しました。



着工前(平成24年3月)



竣工後(平成26年10月)

『強くやさしく楽しい 田園都市みとよの創造』

香川県 三豊市長 横山忠始



三豊市は香川県の西部に位置し、平成18年1月1日7町が合併し、「三豊市」として新たに発足したまちです。面積は222.66km²で県内2番目の広さで、南は讃岐山脈を挟み徳島県から東は象頭山や琴平山、北は瀬戸内海に突出した荘内半島、海上には、栗島や志々島、葛島があり、中央部の三豊平野には財田川、高瀬川が流れ、四季を通じて自然が楽しめる田園都市です。

また、市内にはゴルフ場が3施設あり、10月にはエリエールゴルフクラブにおいて女子プロゴルフトーナメントが開催され、国内のトッププロゴルファーによる華麗で激しい戦いが繰り広げられました。

さて、土砂災害関係ですが、市内には急傾斜地崩壊危険箇所が815箇所、土石流危険溪流538箇所、地すべり危険箇所が23箇所にも及んでおり、市では急傾斜地の崩壊や土石流の発生による災害から市民の生命・財産を守るため対策の必要な箇所から順次整備を進めております。今年度、完成しました東岡川通常砂防事業ですが、平成16年台風災害において小規模ながら土砂の流出が発生しました。下流域には、住宅団地や寺院があり、また県道も通っており大規模な土石流が起これば住宅被害や道路網の遮断等が懸念されておりましたが、この砂防堰堤の完成により人命、人家等の安全性が確保されました。

また、三豊市では地域のために市民らが行う「まちづくり」として、旧7町単位で「まちづくり推進隊」を設立しております。地域住民が主体となり地域コミュニティの活性化や安全・安心な生活環境の向上、市から移譲された業務を行っています。移譲業務としては地区衛生活動や自治会活動に関することや公共施設の指定管理者として管理運営や自主事業も行っています。防災関係の活動として、自主防災組織の育成や組織化、防災講演会・講習会を開催し、地域住民による「防災・減災」など自主防災意識の向上を図っております。

三豊市におきましても、避難者支援体制の充実、地域や職場を守る防災士の育成支援、「まちづくり推進隊」と連携を図りながら「人々が助け合う、安全・安心なまちづくり」に取り組んでまいります。



東岡川堰堤 (H26.10月)
東岡川通常砂防事業



県総合防災訓練 (H26.6.1) の様子
場所：三豊市山本町財田川河川敷